

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ作成日: 令和 2 年 1 月 18 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	周囲に民家が少ないので日常的な地域交流が困難であるが、行政の委託事業(家族介護教室等)を活用して、地域の高齢者の問題点を解決していく。	2ヶ月毎に開催する運営推進会議に出来るだけ多くの地域の方の参加を得て開催し、地域の行事や活動などの情報を把握し、職員が交代で参加することで、少しずつ地域交流の輪を広げてゆく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、防災設備会社の点検を兼ねた避難訓練を実施しているが、夜勤者が夜間一人で9人の利用者を安全に避難誘導できるような体制を整えるための訓練を検討していく。	職員が利用者役になって、夜勤者が利用者役の職員をベッドから引っ張り出し、9名の利用者を安全な場所へ消防車が到着するまで待機できる訓練を、繰り返し行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。